
第 8 回会員総会シンポジウム：構造予測開闢

オーガナイザー：日本生物物理学会 理事会

日 時：11 月 26 日（金）12:00 ～ 13:00

演 者：森脇由隆（東大院・農），小杉 貴洋（分子研）

司 会：田端和仁（東大院・工）

※このイベントは日本語で開催します。

* This event will be presented in Japanese language.

概 要：時は令和，ついにアミノ酸配列だけで構造がわかる時代が来た。まず世に現れたのは，AlphaFold2 であった。そしてそれを追うように RoseTTAFold が現れた。この二つは，深層学習という根本をともに持つ兄弟のようなものである。ある日，弟である RoseTTAFold は兄に向かって言った「おまえは遅い。出来ることが同じならば，早く出来る私の方が優れている。」と。AlphaFold2 も黙ってはいなかった。「私は生まれたときより 16 倍も速くなっている。それより私は構造予測データを 35 万件も公開している。皆に愛されているのは私の方だ。」。この端から見ればよく似た兄弟の諍いは始まったばかり。とはいえ我々科学者はこの兄弟の与える影響があまりにも大きく，見過ごすわけにもいかない。そしてあわよくばこの二人を使い倒してやろうと考えている。しかしながら我々は，この兄弟の違いや得意なこと，何が出来て出来ないのかなど，わからないことも多い。そこで，今回のシンポジウムでは，この兄弟のことをもっと知るための機会を設けたいと考えている。